

やさしさ

住み慣れた家でくらし続けるために

NPO法人さつき

NPO法人さつきが山崎町高下を拠点に「ぷらっとホームさつき」として高齢者のサポートを始めて6年が過ぎました。今ではデイサービス、ヘルパー派遣、移送サービスそして配食サービスを日曜日を除く毎日実施されています。

最初は、ひとり暮らしの方

に近所におすそ分けするようになつもりで持っていくようになった配食サービス。今は、1日で最高6食ぐらい配達されています。お弁当は、病気で食べられない方のために食材に配慮したり、見た目には



ひとりひとりの利用者にあわせ
たお弁当、この日は3つ届けま
した。

わからないような刻み食にしたりして個々の人に合ったものを工夫されています。

移送サービスも配食サービスもスタッフの都合などで、できる範囲での実施ですが、「ひとりでも住み慣れた家でくらし続けるためのお手伝いが

できたら」という思いでスタッフみんなで頑張っておられます。

地域の方もお花やお茶を教えにいられたり、野菜などを差し入れされたり、散歩の途中に寄られたり、まさに地域の方の「ぷらっと（立ち寄る）ホーム」になっています。

（山崎支部 阿曾 秀樹）



お弁当をどうぞ

い ち の み や

下三方・染河内をまわっています

社協自治会別懇談会

すでに、広報でも度々紹介しています自治会別懇談会。

穴栗市社協では、19年度より3年計画で、市内全ての自治会（157）に足を運び、社協活動を説明し、ご意見をお聞きする「自治会別懇談会」を実施しています。

波賀支部と千種支部では、すでに全自治会で終了。山崎支部と一宮支部においては、現在精力的に実施しているところです。

20年度、一宮支部では、繁盛・三方地区がほぼ終了し、現在、下三方・染河内地区の各自治会をまわっており、神戸地区については、21年度に実施を予定しています。

「社協活動を知らない」「どのようなことをしているのかわからない」「社協会費や募金の使い道がわからない」といった声が、まだまだたくさん聞かれます。

この問題を少しでも解決し、より安心して暮らせるふくしのまちづくりを進めていくためにも、懇談会へのご参加をお願いします。

（一宮支部 波多野好則）



1月31日現在、懇談会の実施率は48%。来年度中に市内全ての自治会で実施！（写真は東公文懇談会）



懇談会でお聞きした貴重なご意見を社協活動に活かしていきます